



令和2年10月16日

京都市民文化局

（担当 くらし安全推進部消費生活総合センター
TEL 256-1110）

オンライン同時開催

「ウィズコロナの消費行動を考える」

～消費者市民社会とエシカル消費～の開催について

新型コロナウイルス感染拡大をきっかけとして、人々の消費行動や企業活動は様々な転換点を迎えていました。

この度、京都市、京都府及びNPO法人コンシューマーズ京都の共催により、日頃エシカル消費に関する様々な活動に携わっている方々をお招きし、講演や座談会を通して、「ウィズコロナ」時代における持続可能な消費行動について考えるイベントを下記のとおり開催しますので、お知らせします。

「エシカル消費」とは、人や社会・環境・地域に配慮した消費行動をすることにより、公正で持続可能な地域社会づくりを進めていく考え方です。2015年9月に国連で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の12番目の目標「つくる責任 つかう責任」に関連する取組となります。

記

1 日時

令和2年11月29日（日）午後1時30分～午後4時（開場：午後1時）

2 会場

京都市男女共同参画センター ウィングス京都
(京都市中京区東洞院六角下る御射山町262番地)

3 定員

50名（先着順）当日、YouTube Liveにてオンラインで視聴可能

※通信料は参加者負担となります。

※ライブ配信のため、時間が多少前後することがありますので、御了承ください。

【配信URL】<https://www.pref.kyoto.jp/shohise/gekkan021129>

4 内容

13:30	開会
13:35	講演「消費者市民社会って何？コロナ禍の課題について」 住田 浩史 氏（弁護士、京都弁護士会消費者保護委員会委員長）
14:05	講演「S D G s 目標達成のために地球温暖化防止の観点から」 広瀬 和代 氏（N P O 法人気候ネットワーク環境教育事業部長）
14:45	講演「一杯のコーヒーからできること」 藤村 泰生 氏（小川珈琲株式会社取締役）
15:20	座談会「ウィズコロナの消費行動を考える」 川村 幸子 氏（京都生活協同組合 副理事長） 住田 浩史 氏、広瀬 和代 氏、藤村 泰生 氏
16:00	閉会

5 参加費

無料

6 参加申込み

○お名前 ○電話番号 を添えて、
ホームページ、メール又はF A Xでお申し込みください。

【申込先】

N P O 法人コンシューマーズ京都（京都消団連）

H P : <https://consumers-kyoto.net/>

F A X : 0 7 5 – 2 5 1 – 1 0 0 3

メール : syodanren@mc2. seikyou. ne. jp

件名は「11月29日申込み」とし、上記と同様の事項を記載してください。

7 主催

京都市、京都府及びN P O 法人コンシューマーズ京都

8 問合せ先

京都市文化市民局くらし安全推進部 消費生活総合センター

TEL : 0 7 5 – 2 5 6 – 1 1 1 0 メール : soudan@city. kyoto. lg. jp

新型コロナウイルス感染症対策として、マスクを着用するなど咳エチケット等を心掛けていただくとともに、当日の体調に御配慮いただき、咳や発熱などの症状がある方は参加を御遠慮いただきますようお願いします。